

九コン39回大会の注意点・変更点

1 著作権の処理について

- ・著作権処理については、音楽、新聞、絵画、他の制作物等の処理を確実に行って下さい。
- ・人権や社会的な秩序をおろそかにすることがないように十分配慮して下さい。

2 各部門変更点・注意点

<朗読部門>

- ・指定作品以外を発表すると失格になります。(出版社、版にも注意)
- ・エントリー番号、氏名、作者名、作品名を含め、1分30秒以上2分00秒以内で朗読する。
※学校名は読まず、エントリー番号の後にすぐ氏名、作者名、作品名を読む。
※作品番号1については、書名を読み、章名は読まない。
※抽出は文頭から開始し、文末で終了とすること。一文途中の開始や終了は改変とみなす。本文中の()内も読むこと。(読み仮名・訳者注を除く)
※作品番号4の書名の読みは「たいようのこ」「てだのふあ」「てだのふあ」のいずれも可とする。

<番組部門>

- ・原稿の様式は最新版を使用すること(沖縄大会WEB)。
- ・JASRAC管理楽曲の処理については、各学校で一般の手續に沿って進めてください。必要なものは事前に処理した上でコンテストにご参加ください。

JASRACへの申し込み手續を終えたのち、「録音利用明細書」または「映像ソフト録音利用明細書」のコピーを1部番組進行表に添付してください。申請をして許諾がもらえるまで1～2週間かかります。

- ・著作権フリー音源に関しては、フリーであることを示す書面のコピーを台本に添付してください。
<ラジオ>・CD-R (CD-Audio形式, 1トラック)で提出し、バックアップ (審査用と同じ形式でメディアのメーカーを変える)も提出してください。(音の出だしからクレジットコールまでを計時する)

<テレビ>・16:9のみになります(4:3は不可)。HD画質とSD画質によって審査用およびバックアップのメディアが違います。下の表を確認してください(九州大会・全国Nコンで再生不可が出ていました。心配ならばUSBなどでデータを準備してください)。

部門	審査用メディア		バックアップ	
テレビ 番組	H D	BD-R (BD-RE, MPEG2またはMPEG4 AVC/H.264) 1080i, 720i	H D	BD-R: 審査用と同じ形式 (メディアのメーカーを変える)
	S D	DVD-R	S D	DVD-R: 審査用と同じ形式 (メディアのメーカーを変える)

- ・テストパターンは画質やサイズによって異なります。大会規定のものを選んで使用して下さい(沖縄大会WEBおよび沖縄県放送専門部のWEBのどちらからでもダウンロードできます)。録画時間は、本編の前後に5秒間ずつです(テストパターンを除いた時間を審査します)。

3 原稿及び番組進行表のサイズについて

- ・原稿は九州大会(沖縄大会)実施要項の様式規定をコピーして使用して下さい。A4二つ折り(袋とじ)で、できあがりA5判となります。番組進行表はA4正面の左上の一か所を綴じる

細かな注意点については九州大会要項を十分に読み、見落としのないようにして下さい。

確認：県大会への原稿提出部数について (部数を必ず確認してください)

アナウンス・朗読 原稿………**各11部** ・番組部門台本………**各5部**

過去に多かった規定違反 ・大きさ違い ・綴じていない、綴じ位置が違う ・部数違い(過不足)
・エントリーシールなし ・著作権未処理